

ダルクローズ音楽教育研究

通巻第 41 号

【研究論文】

1. 従来の音楽教育の超克を目指した方法論に関する研究
—J=ダルクローズとシェーファーの教育方法を比較して—……………神林哲平 (1)
2. 日本の幼児教育におけるリトミック受容の一端
—宇佐美ケイの欧米視察報告を中心に—……………板野晴子 (14)
3. クラパレードからジャック=ダルクローズへなされた教育に関する示唆についての研究
—学会活動と書簡を手掛かりに—……………細川匡美 (26)
4. ドイツの体操教育改革運動とリトミック
—F. ヒルカーの指摘したリトミックの3つの問題点を中心に—……………板野和彦 (38)
5. リトミックにおける身体運動の意義に関する一考察
—スウェーデン体操との比較を視点として—……………入江眞理 (50)

【研究例会報告】

- 第49回研究例会……………関口博子・大谷純一 (63)

【第16回研究大会報告】

1. 大会概要……………福嶋省吾 (70)
2. 個人研究発表
 - (1) 研究発表A……………関口博子 (74)
 - (2) 研究発表B……………中館栄子 (77)
 - (3) 研究発表C……………福嶋省吾 (79)
3. E.J=ダルクローズの作品演奏……………中山裕一郎 (82)
4. ワークショップ
ロンド(輪おどり)を歌って、踊ってみましょう……………中館栄子 (84)
5. ラウンドテーブル報告「音楽教育としてのリトミック教育の意義」……………福嶋省吾 (86)

【文献紹介】

- 藤井知昭監修、櫻井哲男責任編集：『民族とリズム』(民族音楽叢書8) …福嶋省吾 (93)

日本ダルクローズ音楽教育学会
— 2016年 —